



〔撮影場所;門司区丸山〕

アオギリ科 アオギリ (青桐、梧桐) 落葉広葉高木 樹高15m

樹皮が緑色で、葉が桐に似ているため青桐の名がついている。  
桐に似た葉は大型(径30~40cm)で、我国の街路樹では最大クラス。浅く3~5裂し、長い葉柄を持つ。  
秋には葉が黄葉し、さや型の実が熟す。成長が速く、大きな葉が涼しい木陰をつくる。



アオギリ並木と花の植栽



葉と幹肌

緑がかった滑らかな幹肌と  
キリに似た大型の葉が特徴  
だが、キリ(ゴマノハグサ科)、  
イイギリ(イイギリ科)とは  
無縁。



街路樹としての代表的路線  
門司区 老松町長谷1号線  
八幡西区 築地相生1号線